

令和8年 8月 18日発行

編集・発行 岩見沢市教育委員会 生涯教育課

星座早見盤づくり

実施日：令和8年8月15日（土）

実施場所：郷土科学館

8月15日に、いわみざわチャレンジスクール“星座早見盤づくり”を開催しました。まず、参加者は研修室で星座早見盤を作り、日時の合わせ方や使い方を学びました。当日の夜八時に早見盤を合わせ、空に見える星座や星、ならびにその位置を確認しました。つぎに、その早見盤を手にとって三階のプラネタリウムに向かいます。プラネタリウムの半球状の天井には同じ日の同じ時刻に夜空に光る星々が映し出されます。一晩中同じ位置で輝く北極星、その周りを回る北斗七星やカシオペア座、おおぐま座にこぐま座など、さまざまな星座。天の川を挟んで輝いている牽牛と織姫は、アルタイルとベガとも呼ばれ、わし座とこと座に属する星であること。この二つの星に、はくちょう座のデネブを加えた三つの星は、夏の大三角を構成すること。古（いにしえ）のアラブやギリシャ、メソポタミアの人々は夜空の星で方角と時刻を知り、星座や星々に物語があることも学びました。



今回のいわチャレは

◆参加者
小学生7名
(保護者3名)

◆指導者
早坂明
荻野慎次